

# 感染症対策に関する意識調査 概要版

令和4年3月

福岡市経済観光文化局観光コンベンション部クルーズ課

# 目 次

I. 調査概要	1
II. 回答者の構成	4
III. 調査結果	7
(1)新型コロナウイルス感染症の感染拡大について	8
(2)外出先での感染予防について	10
(3)外出時の店舗利用について	12
(4)店舗における感染症対策について	13
(5)設置・導入してほしい感染症対策について	14
(6)緊急事態宣言中 (R3.5.12~6.20) の生活について	15
(7)ワクチン接種による気持ちの変化について	16
(8)今後の消費意欲について	17

## I. 調査概要

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## 1. 調査目的

市民の感染症に対する予防意識を把握し、今後の感染症対策の推進における基礎資料とする

## 2. 調査手法

WEB調査

## 3. 調査期間

「緊急事態宣言」もしくは「まん延防止措置」解除後に実施

【第1回】4月調査：2021年4月8日（金）～12日（月）

【第2回】7月調査：2021年7月16日（金）～20日（火）

【第3回】10月調査：2021年10月15日（金）～20日（水）

【第4回】12月調査：2021年12月17日（金）～21日（火）

## 4. 調査対象者

福岡市在住の20歳以上の男女

## 5. 回答者数

### 【第1回】4月調査

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	30	30	30	30	30	150
女性	30	30	30	30	30	150
計	60	60	60	60	60	300

### 【第2回】7月調査

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	30	30	30	30	30	150
女性	30	30	30	30	30	150
計	60	60	60	60	60	300

### 【第3回】10月調査

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	39	40	40	40	40	199
女性	40	39	40	39	40	198
答えたくない	1	1	0	1	0	3
計	80	80	80	80	80	400

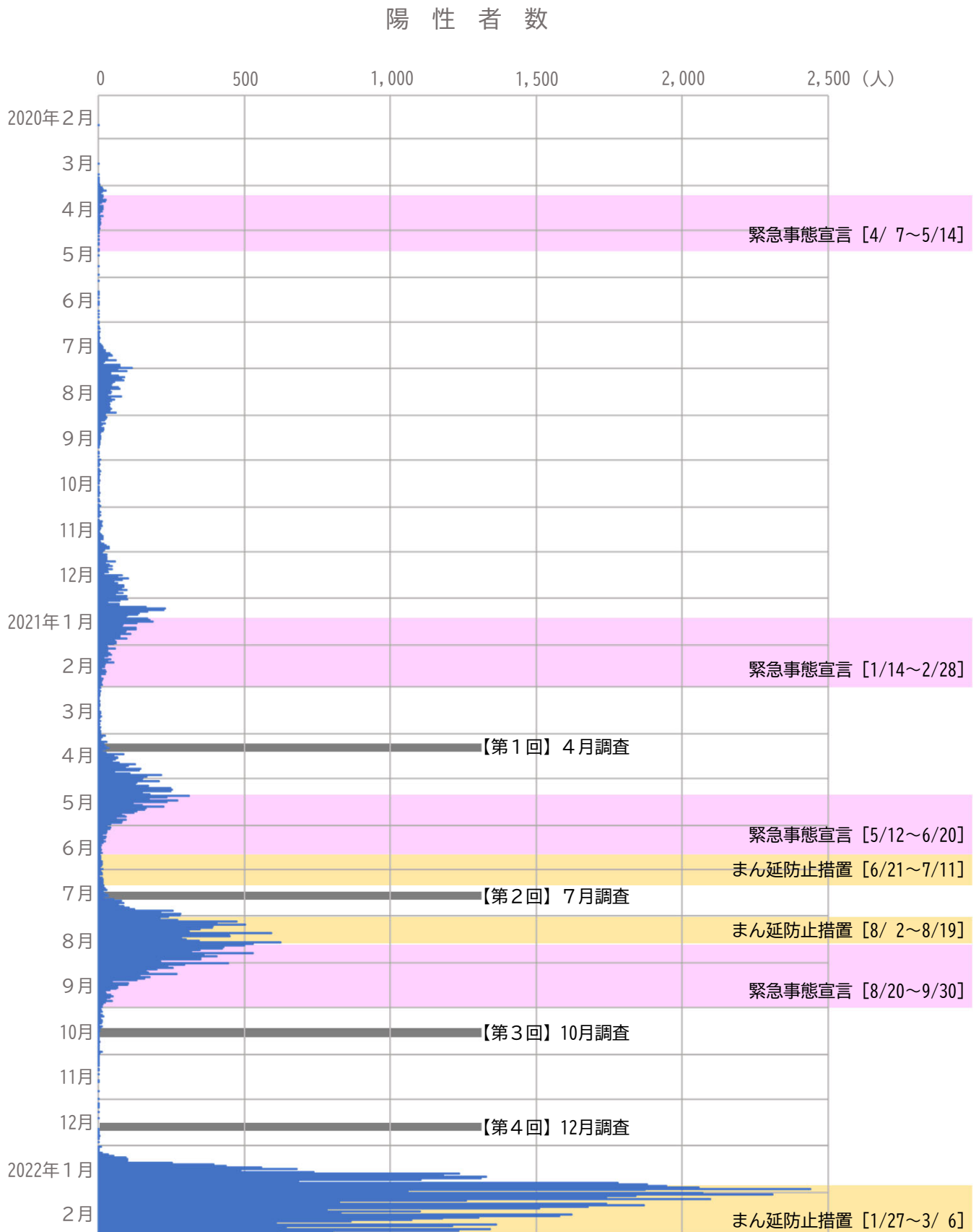
### 【第4回】12月調査

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	40	39	39	40	40	199
女性	40	40	40	39	40	198
答えたくない	0	1	1	1	0	3
計	80	80	80	80	80	400

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

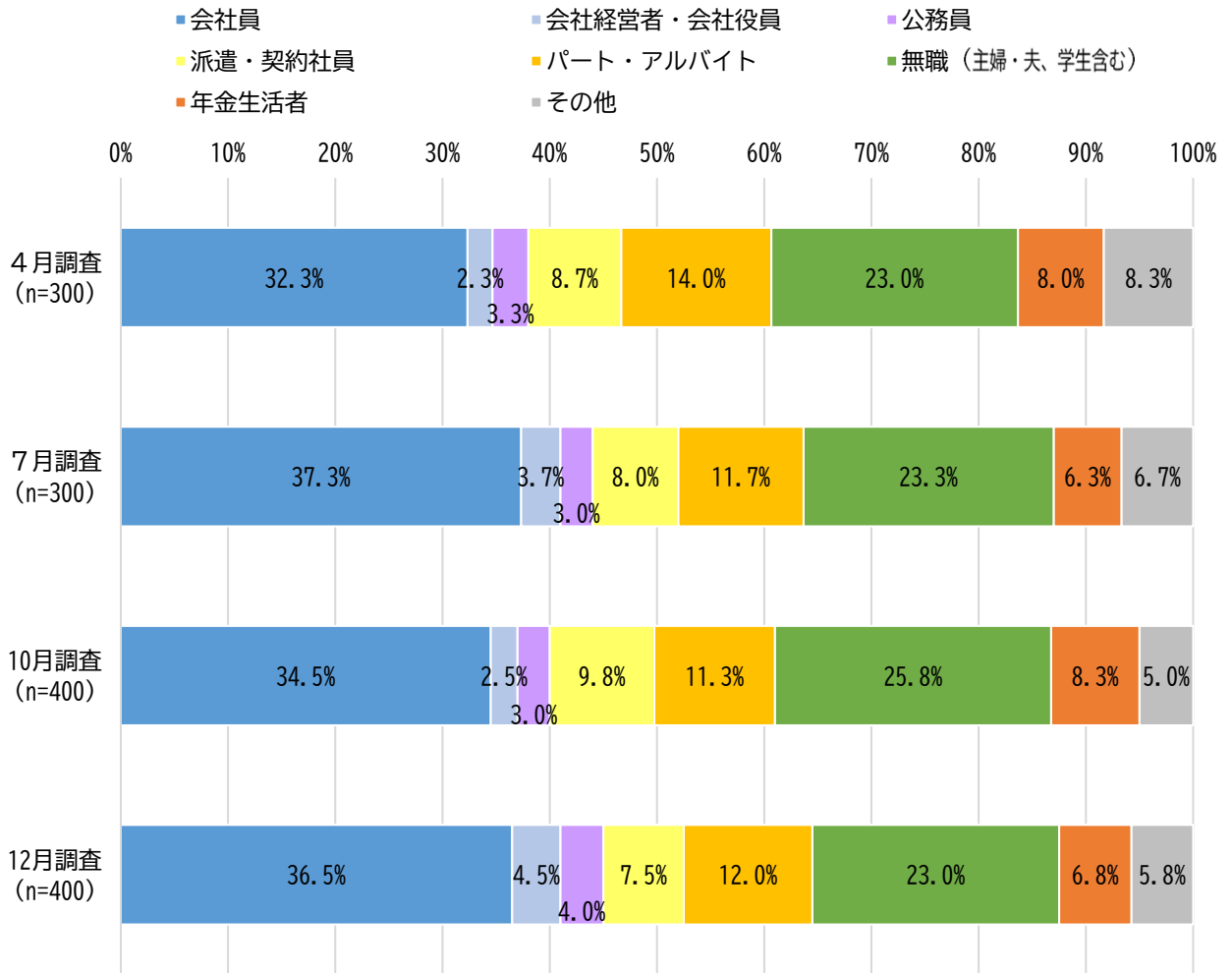
参考) 福岡市における陽性者数、福岡県による緊急事態宣言等の発出及び本調査の調査期間



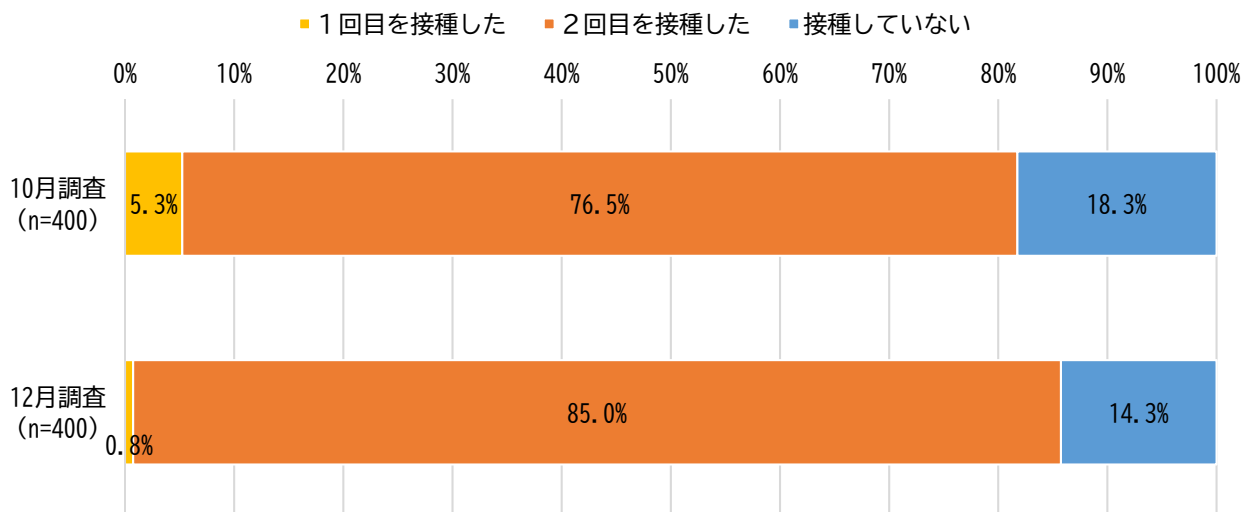
## Ⅱ. 回答者の構成

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## 1. 職業



## 2. ワクチン接種の有無







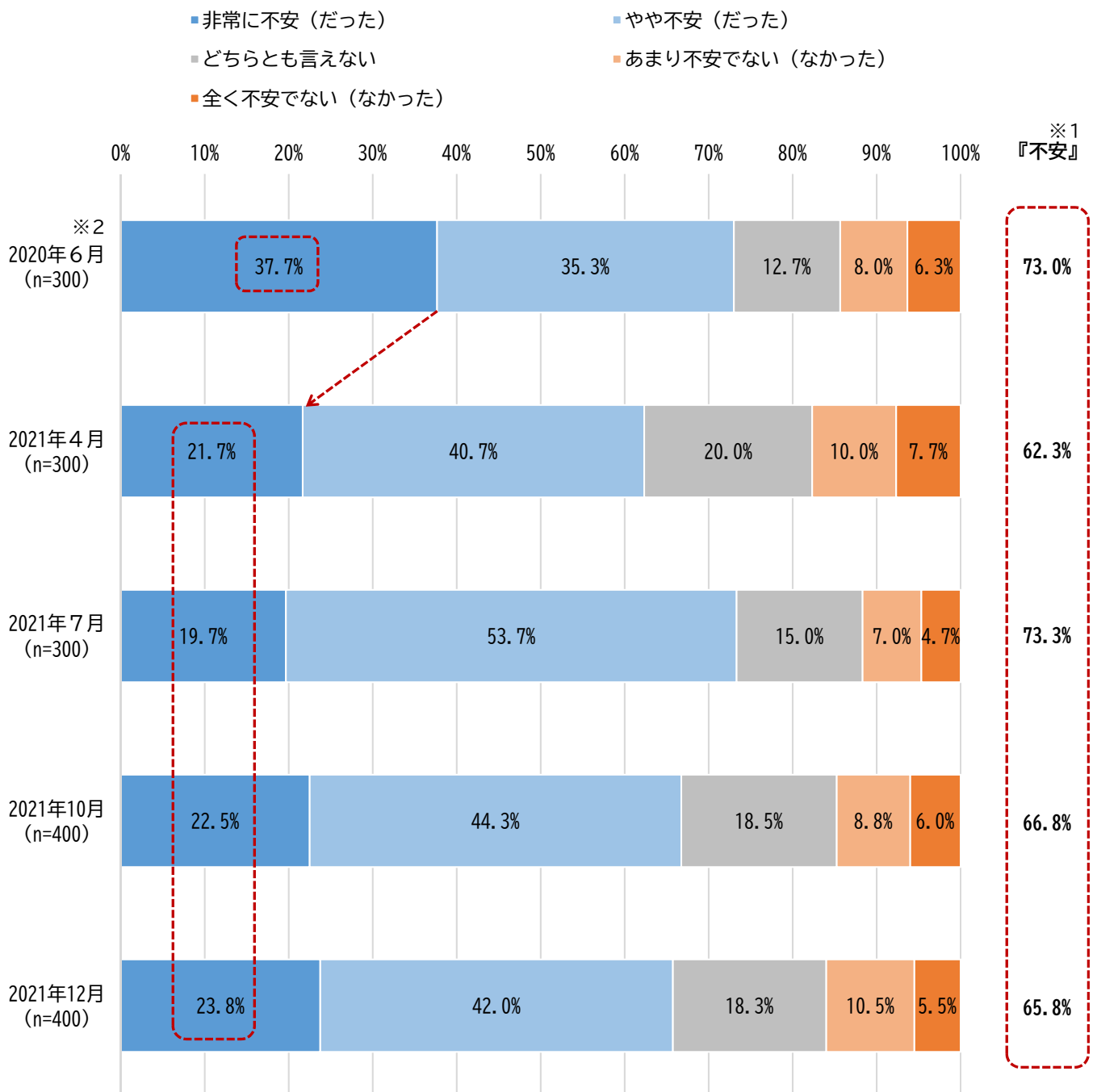
### Ⅲ. 調査結果

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にどの程度不安がありますか？

『不安』※1と答えた人は、常に6～7割で過半数を占める一方で、「非常に不安(だった)」と答えた人は、約4割から約2割に減少。  
不安感は大きく変わらないものの、感染症への対応が長期化・日常化してきたことから、不安感の度合いは低くなっている。



※1 『不安』 = 「非常に不安(だった)」 + 「やや不安(だった)」

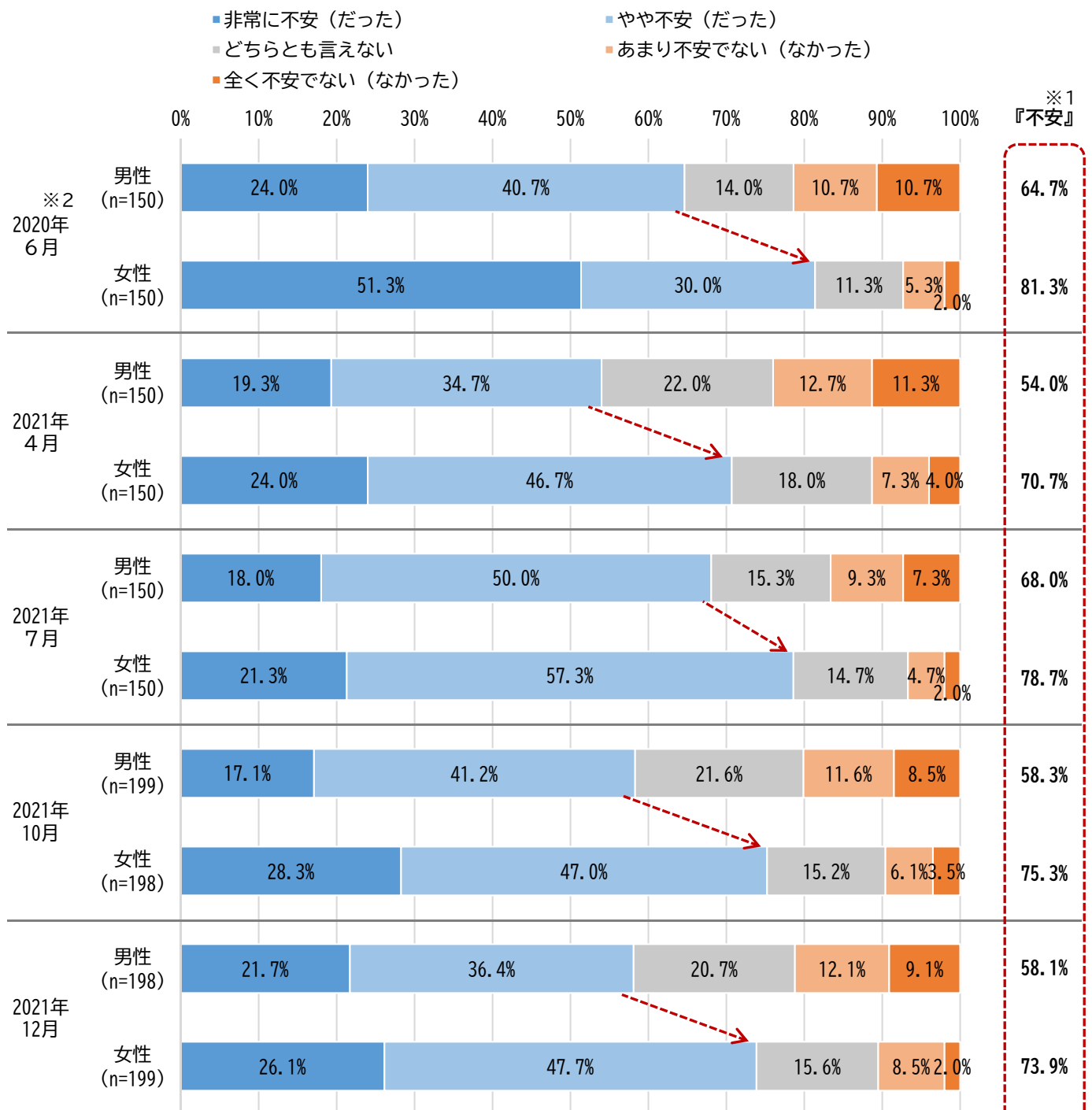
※2 4月調査時に聴取

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にどの程度不安がありますか？

『不安』※1と答えた人は、男性で5～7割、女性で7～8割であり、不安感は、男性よりも女性の方がやや高い傾向にある。



※1 『不安』＝「非常に不安 (だった)」＋「やや不安 (だった)」

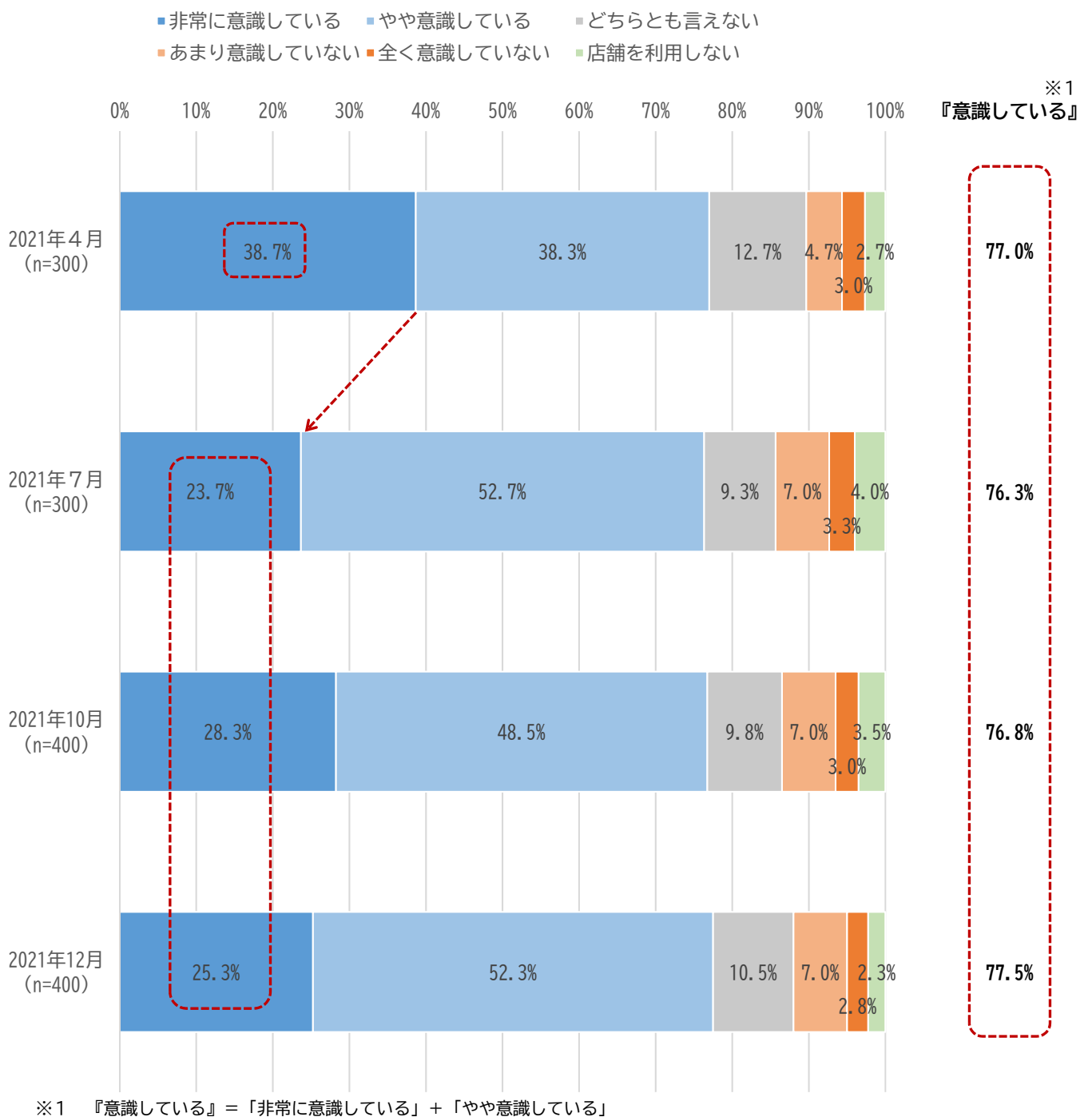
※2 4月調査時に聴取

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## (2) 外出先での感染予防について

外出先で感染予防をどの程度意識していますか？

『意識している』※1と答えた人は、7割超と大半を占める一方で、「非常に意識している」と答えた人は、約4割から約3割に減少。  
感染予防意識も、不安感と同様、感染症への対応が長期化・日常化してきたことから、予防意識の度合いは低くなっている。

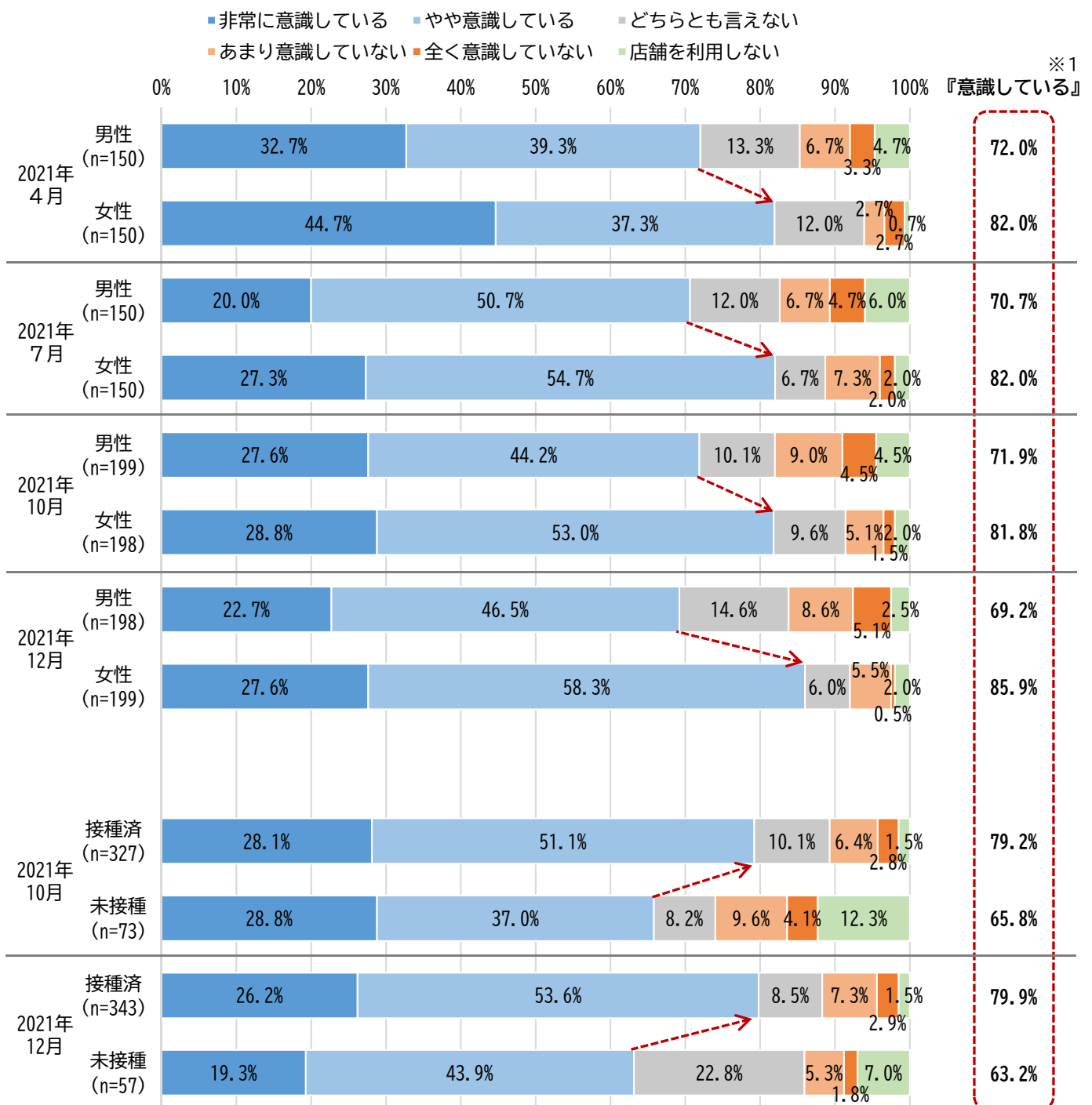


# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## (2) 外出先での感染予防について

外出先で感染予防をどの程度意識していますか？

『意識している』※1と答えた人は、性別では男性で7割、女性で8割、ワクチンの接種の有無では、接種済みで約8割、未接種で約6割。感染予防意識は、男性よりも女性の方がやや高い傾向。また、ワクチン接種による感染予防意識の低下は見られない。



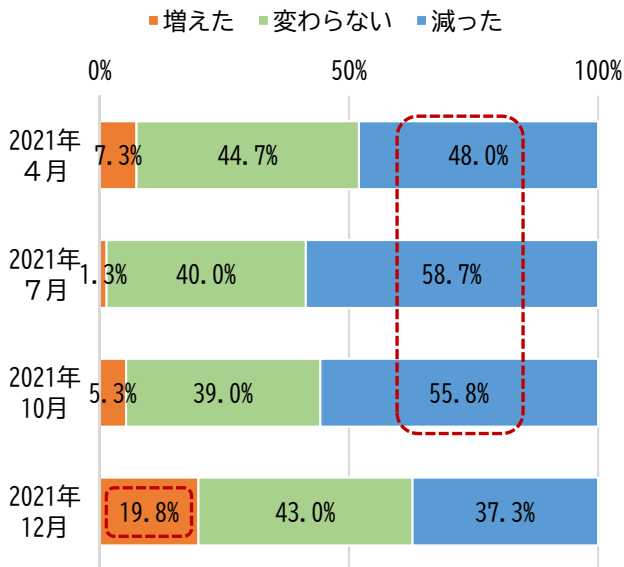
※1 『意識している』 = 「非常に意識している」 + 「やや意識している」

## (3) 外出時の店舗利用について

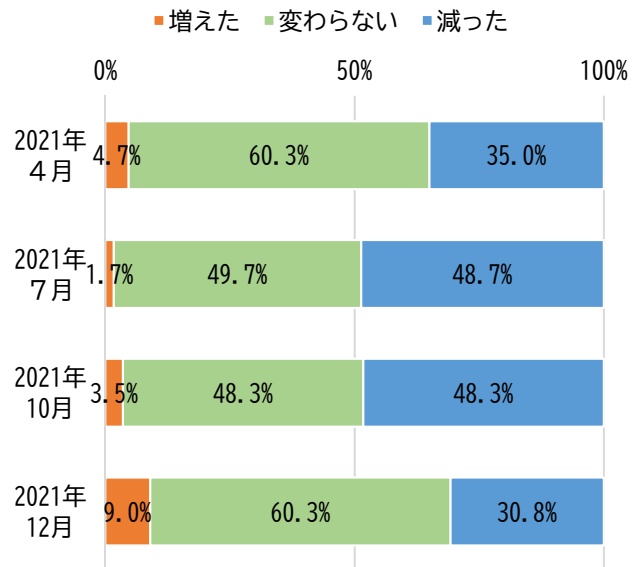
外出して店舗を利用する頻度が変わりましたか？

飲食店は、「減った」と答えた人は4・7・10月は5割前後であったものの、12月には4割弱に減少。また、「増えた」と答えた人は12月には約2割と最も多くなるなど、感染拡大の影響を最も受けている店舗である。  
また、日常生活に関連性が高い、小売り店舗と生活関連サービスを提供する店舗は、「変わらない」と答えた人が常に半数を超えている。

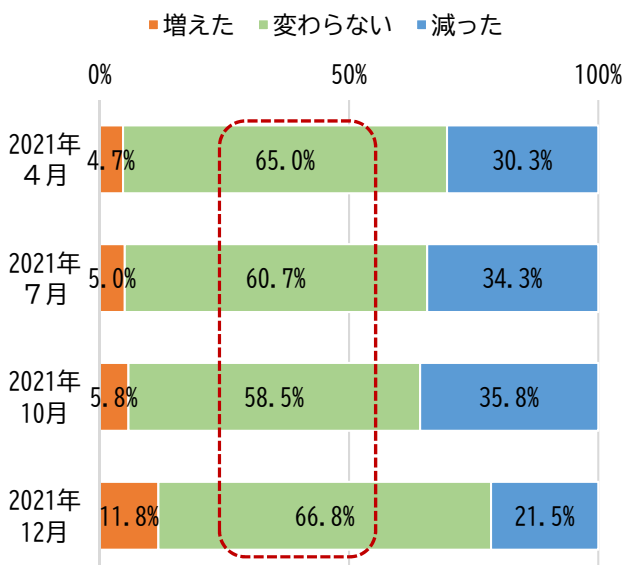
飲食店



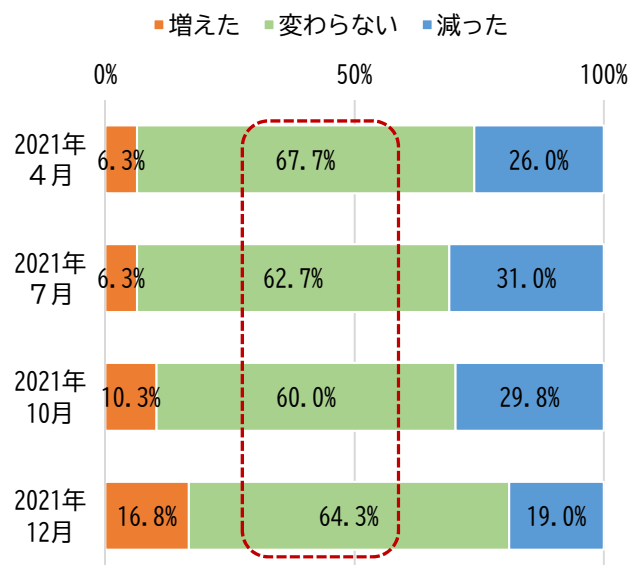
運動・娯楽施設



小売り店



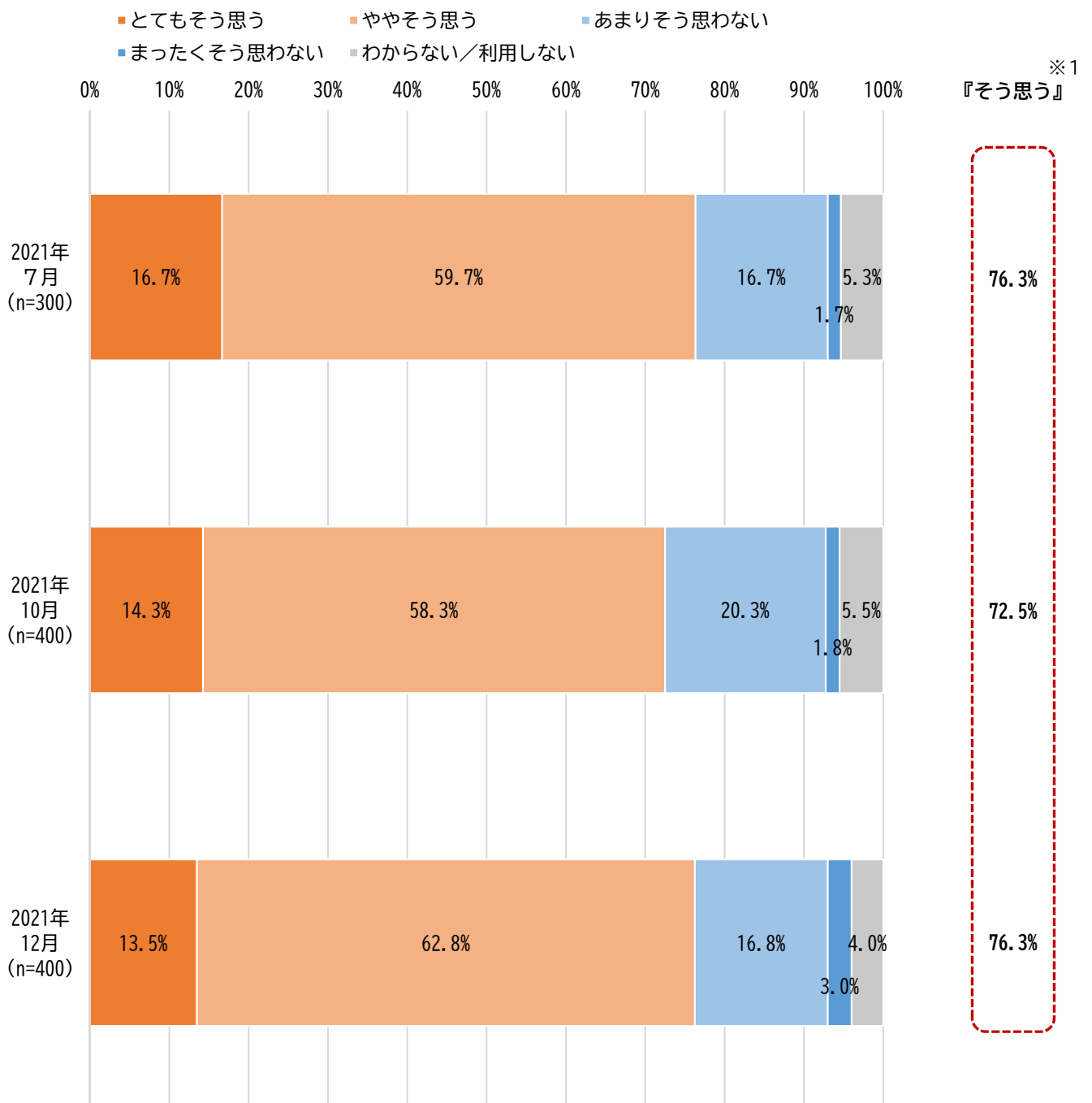
生活関連サービスを提供する店舗



## (4) 店舗における感染症対策について

普段利用している店舗は感染症対策がされていますか？

『そう思う』※1と答えた人は7割を超え、多くの店舗で感染症対策がなされている。



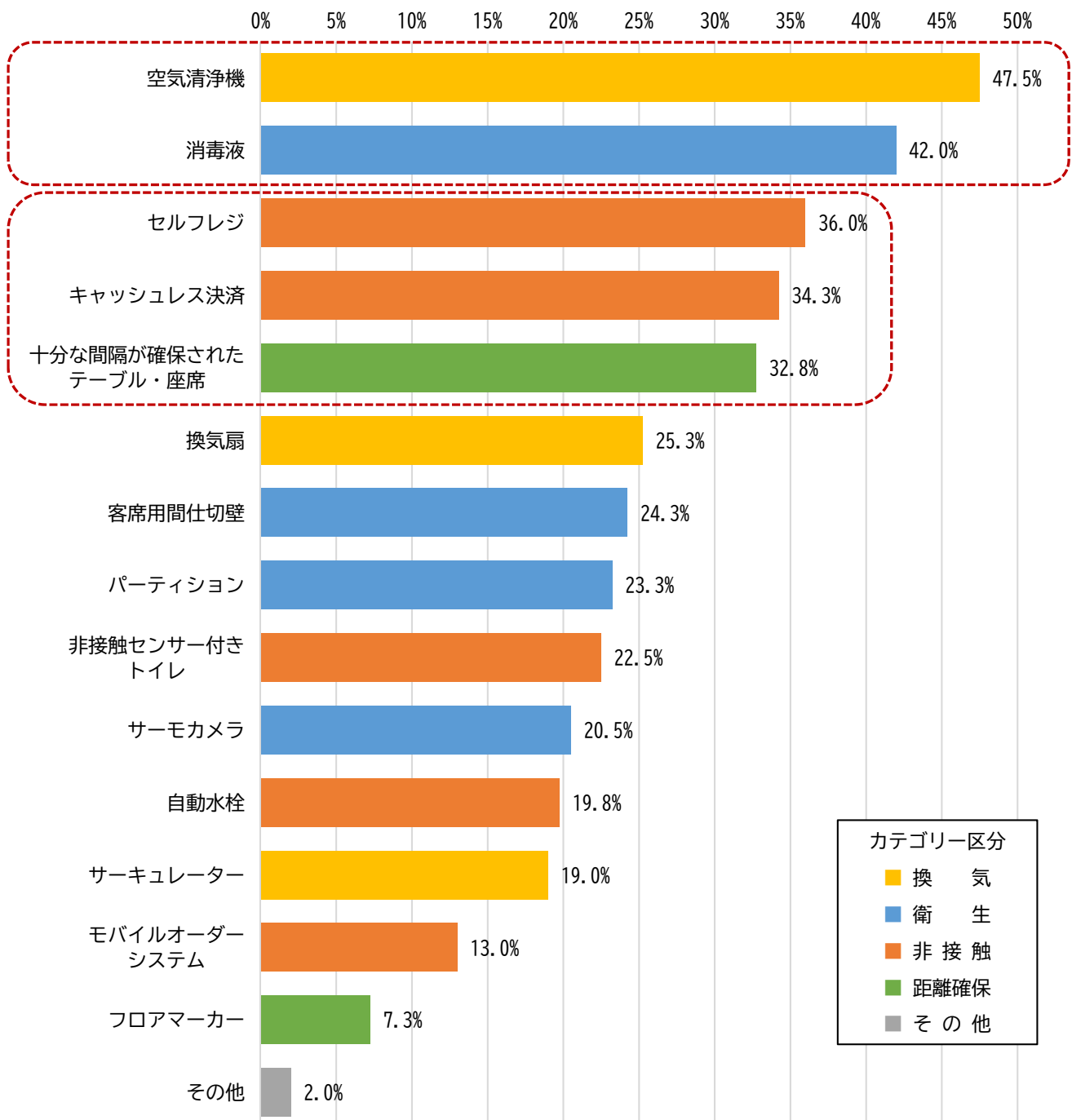
※1 『そう思う』 = 「とてもそう思う」 + 「ややそう思う」

# 福岡市 感染症対策に関する意識調査

## (5) 設置・導入してほしい感染症対策について

設置・導入を継続してほしい感染症対策は何ですか？

「空気清浄機（換気）」「消毒液（衛生）」が4割超、  
「セルフレジ（非接触）」「キャッシュレス決済（非接触）」  
「十分な間隔が確保されたテーブル・座席（距離確保）」が3割超となり、  
ひとつのカテゴリーに偏らない感染症対策が求められている。



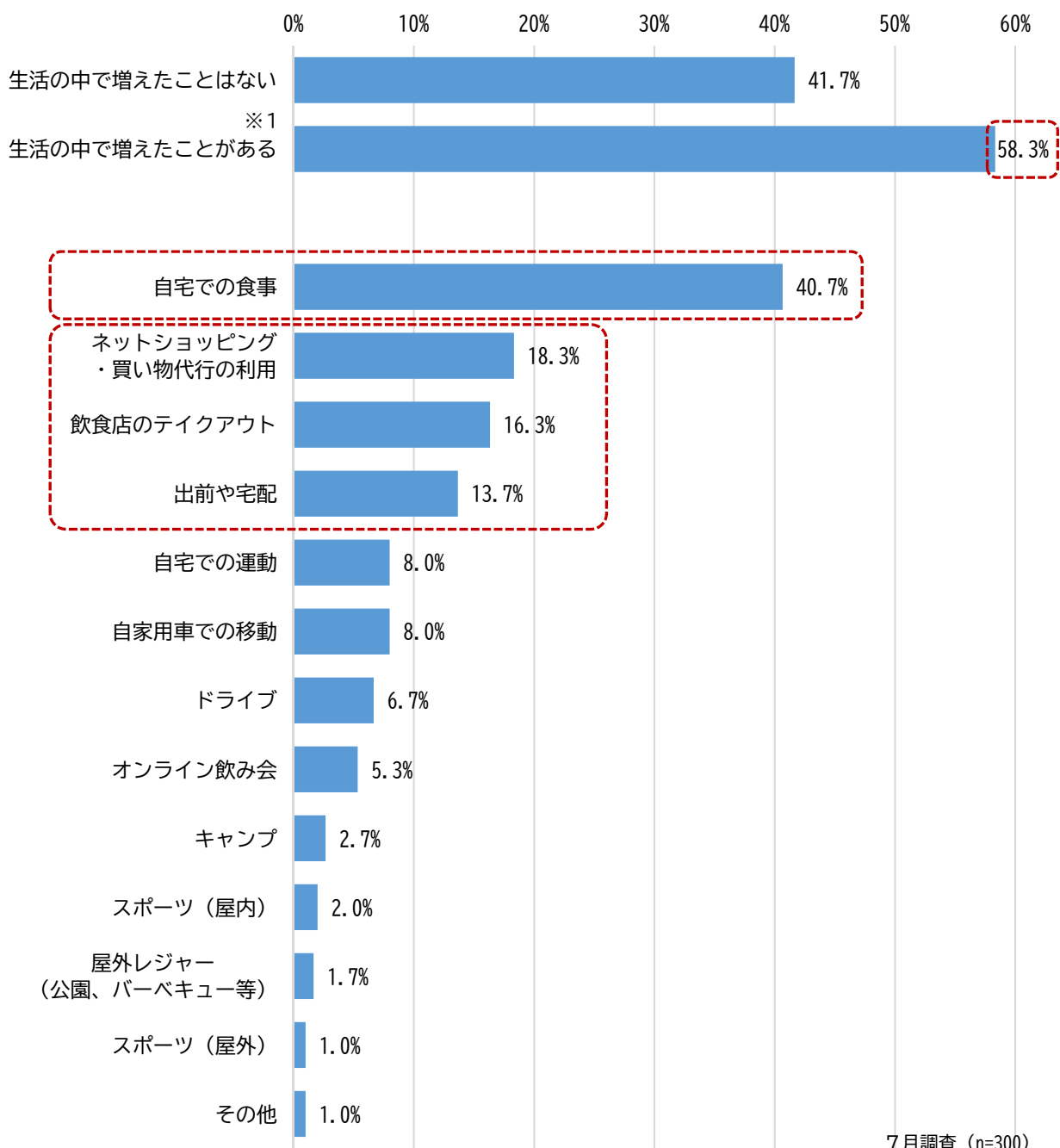
12月調査 (n=400)



## (6) 緊急事態宣言中 (R3.5.12~6.20) の生活について

緊急事態宣言中に、生活の中で増えたことはありますか？

『生活の中で増えたことがある』※1と答えた人は約6割。  
 具体的な増えたことは、「自宅での食事」が最も多く約4割、  
 「ネットショッピング、買い物代行の利用」「飲食店のテイクアウト」  
 「出前や宅配」が1割超。



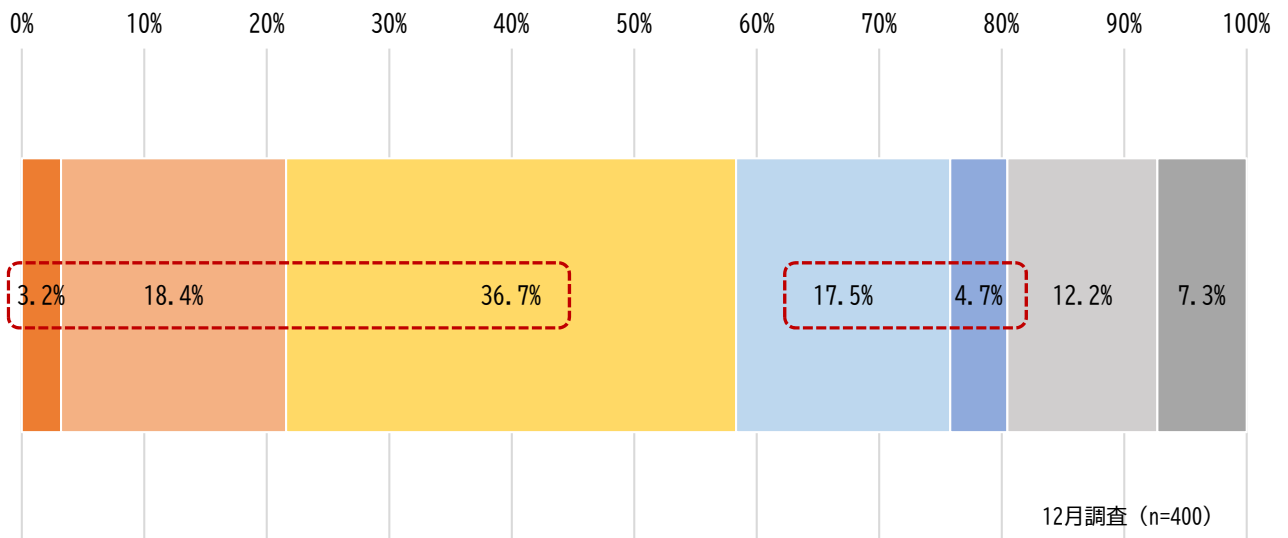
※1 『生活の中で増えたことがある』 = 「生活の中で増えたことはない」以外の方

## (7) ワクチン接種による気持ちの変化について

ワクチン接種により、外出や人と会うこと等の不安はなくなりましたか？

『ワクチン接種により不安はなくなった』※1と答えた人は約6割、  
『ワクチン接種しても不安』※2と答えた人は約2割であり、  
ワクチン接種することにより、外出等の不安の軽減に繋がっている。

- ワクチン接種により不安は全くなくなった（接種後から全く不安はなくなった）
- ワクチン接種により不安は大幅になくなった、
- ワクチン接種により不安は少しなくなった
- ワクチン接種してもやや不安
- ワクチン接種してもとても不安
- ワクチン接種しても不安はほとんど変わっていない
- わからない



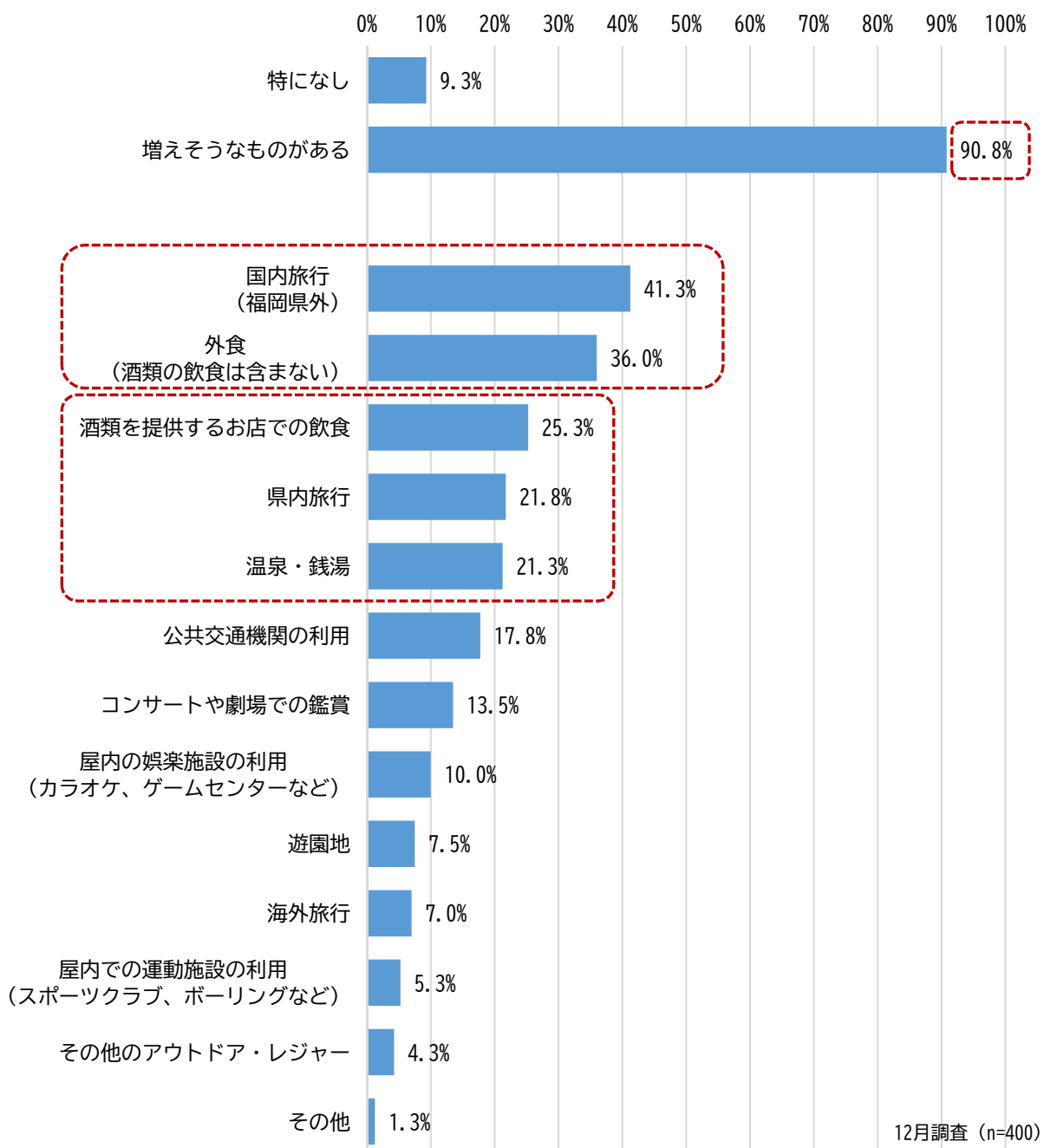
※1 『ワクチン接種により不安はなくなった』 = 「ワクチン接種により不安は全くなくなった」 + 「ワクチン接種により不安は大幅になくなった」 + 「ワクチン接種により不安は少しなくなった」

※2 『ワクチン接種しても不安』 = 「ワクチン接種してもやや不安」 + 「ワクチン接種してもとても不安」

## (8) 今後の消費意欲について

今後、支出が増えそうなものは何ですか？

『増えそうなものがある』※1と答えた人は約9割。具体的な支出対象は、「国内旅行（福岡県外）」「外食（酒類の飲食は含まない）」が約4割、「酒類を提供するお店での飲食」「県内旅行」「温泉・銭湯」が2割超となり、特に旅行や外食への消費意欲が高い。



※1 『増えそうなものがある』 = 「特になし」以外の方